



出版界唯一の専門紙

株式会社 新文化通信社

郵便番号 170-0005
東京都豊島区南大塚2-39-7 ヤマト大塚ビル
電話 03-3942-5561
FAX編集03-3942-5568
振替東京00170-7-56511
発行人 丸島 基和

本紙購読料金
半年…15,000円(税込)
(毎週木曜日発行)

Shinbunka online
www.shinbunka.co.jp/

日本教文社

「フロイド選集」など42巻 オンデマンドで復刊



八重洲BC本店でのフェア

日本教文社はこのほど、デジタル・オンデマンド出版センター(東京・千代田区)の協力を得て、「フロイド選集」など全42巻を復刊した。八

重洲ブックセンター本店などがフェア展開を始め、好調な売行きを示している。オンデマンドにより復刊したのは「エマソン選

集」(全7巻)、「Wジェイムズ著作集」(全7巻)、「カーライル選集」(全6巻)、「フロイド選集」(全17巻)、「ユング著作集」(全5巻)。1952年から60年代にかけて90万部を発行した思想家たちの名著。

「カーライル選集」などは約20年前から品切れ状態が続いていたが、昨年7月から各銘柄を5期にわたって発行し始め、すべての作品の各巻が出揃った。

かつては函入・活版印刷だったが、オンデマンド印刷では判型をA5判とひと回り大きくして並製で製本。50部から印刷し、ビニールカバーを施して出荷している。本体価格は原本の2〜3倍と高く設定されているが、すでに計1000部以上が売れ、12点が重版されている。

日本教文社IT戦略部の渡辺浩充部長によると、「十数年前、お金がなくて買えなかった読者がいま、定価が上がっても買えるようになった。当時買い損ねていた人からは『まとめて買いたい』という問合せもある。また、当時よりも人気のあ

るタイトルもでてきた」という。オンデマンド出版は原本からスキャンし、複製する費用などで原価もかかるが、2刷目からは安価で製作できる。同部長は「少数数でも勝算は十分ある」と話す。

八重洲ブックセンター 本店では1月に「思想家名著復刊フェア」を開催していたが、10月20日から再び4階で同フェアを行っている。

日本教文社は今後、図書館にも働きかけて、名著の蔵書を促進していく考えだ。